

広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第38週(令和8年9月14日～9月20日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	4,332	46.58	—	→	11	突発性発しん	15	0.27	0.25	↗
2	インフルエンザ ※3	248	2.67	0.53	↗	12	ヘルパンギーナ	7	0.13	0.39	↓
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	134	1.44	—	→	13	流行性耳下腺炎	5	0.09	0.03	
4	RSウイルス感染症	26	0.46	0.88	↘	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
5	咽頭結膜熱	33	0.59	0.24	↗	15	流行性角結膜炎	3	0.16	0.65	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	80	1.43	1.01	↘	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	232	4.14	2.67	↘	17	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.01	
8	水痘	8	0.14	0.08	↘	18	マイコプラズマ肺炎	11	0.55	0.78	
9	手足口病	25	0.45	1.40	↘	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	0	0.00	0.26		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	56	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ～ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ～ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 ヘルパンギーナ (21 件 → 7 件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	12	結核	12		2	1	1	7		1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1							1
四類	4	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	1					1		
		日本紅斑熱	2			2				
		レジオネラ症	1		1					
五類	9	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1					1		
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1				
		梅毒	7	1	1	1		1	3	

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>